

## タスクマネージャーの起動方法

トラブルシューティングなどの際や応答しなくなったアプリケーションを強制終了に利用することが多い「タスクマネージャー」は、起動方法が幾つもあります。

状況に応じて最適な起動方法を選択することで素早く起動できて便利です。例えば「スタート」メニューがなかなか開けないような場合でも別の方法で起動することができます

### タスクマネージャーの起動法一覧

1. タスクバーの右クリックメニューからタスクマネージャーを起動する
2. WinX メニューからタスクマネージャーを起動する
3. キーボードショートカットでタスクマネージャーを起動する
4. [Ctrl] + [Alt] + [Del] キー画面からタスクマネージャーを起動する
5. タスクバーの検索ボックスでタスクマネージャーを起動する
6. [ファイル名を指定して実行] ダイアログでタスクマネージャーを起動する

### タスクマネージャーの起動法手順

1. タスクバーの右クリックメニューからタスクマネージャーを起動する
  - ①タスクバーの空いているところにポインターを移動し右クリックします。
  - ②表示されたメニューの下のほうにある「タスク マネージャー」をクリックします。
  - ③タスクマネージャーが表示されます。
2. WinX メニューからタスクマネージャーを起動する
  - ① [Windows] キーを押して [X] キーを押します。
  - ②表示されたメニューの中ほど下にある「タスク マネージャー」をクリックします。

表示されるメニューは、WinX メニュー、Win+X メニュー、クリックアクセスメニューなどと呼ばれています。

このメニューは、「スタート」 ボタンを右クリックしても表示されます。
  - ③タスクマネージャーが表示されます。
3. キーボードショートカットでタスクマネージャーを起動する
  - ① [Ctrl] キーを押し [Shift] キーを押し [Esc] キーを押します。
  - ②タスクマネージャーが表示されます。
4. [Ctrl] + [Alt] + [Del] キー画面からタスクマネージャーを起動する

[Ctrl] + [Alt] + [Del] キーを押して開く画面は「スタート」メニューが開かないときに再起動したときなどに利用します。

Windows 10 が何らかの原因で重くなったような場合でも、[Ctrl] + [Alt] + [Del] キーの画面表示は可能なことが多いです。

- ① [Ctrl] キーを押し [Alt] キーを押し [Del] キーを押します。
  - ②メニューの下から2番目の [タスク マネージャー] をクリックします。  
または、[Tab] キーを数回押しして選択し [Enter] キーを押します。
  - ③タスクマネージャーが表示されます。
5. タスクバーの検索ボックスでタスクマネージャーを起動する
- ①タスクバーの検索ボックス（検索ボックスが非表示の場合は虫眼鏡アイコンをクリック）に「タスク」と入力します。
  - ②『タスク マネージャー』が表示されたらそれをクリックします。  
『タスク スケジューラ』が一番上に表示されることもあるので確認してください。
  - ③タスクマネージャーが表示されます。
6. [ファイル名を指定して実行] ダイアログでタスクマネージャーを起動する
- ① [Windows] キーを押し [R] キー押しして [ファイル名を指定して実行] ダイアログを開きます。
  - ② 「taskmgr.exe」と入力して [Enter] キーを押します。
  - ③タスクマネージャーが表示されます。